

製品 News

お知らせ

発行No.

R開-2025-03

発行月

2025年6月

OCP ORV3ラック 個別受注対応

OCP(Open Compute Project)準拠の次世代データセンターラックOCP ORV3ラックを個別受注対応にて承ります。

【OCP(Open Compute Project)とは】

OCPは、Meta社(旧Facebook)が中心となり設立した非営利団体です。データセンターのハードウェア設計をオープンソース化することでイノベーションを促進し、効率的なデータセンターの構築を目的としたプロジェクトです。OCPではサーバ、ストレージ、ネットワーク機器、ラックなど様々なハードウェアの仕様が作成、公開されています。
当社はOCPに加盟し、その普及を推進しています。(2025年6月時点)



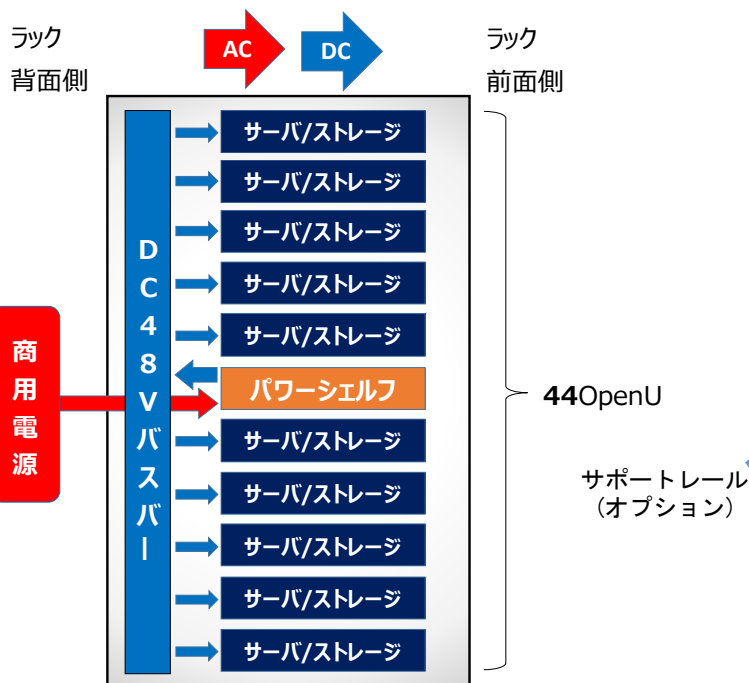
【OCP ORV3】

OCPでは、ラック(Open Rack)はV1からV3の仕様が公開されており、最新は「ORV3ラック」です。搭載されるOCP準拠のIT機器の幅サイズが21インチ(約533mm)を基本としていることから、「21インチラック」とも呼ばれます。これは従来のデータセンターで主流である19インチラックと比べて、より効率的な冷却や高密度な機器の搭載を可能にするOCP独自の設計思想に基づいています。

特 長

■高効率・省エネ

- ・DC48V対応のバスバーを介して各IT機器に直流給電が可能です。
- ・AC/DC変換回数を抑え、変換時の電力損失を抑制します。



■省施工・メンテナンス性

- ・ラック内部に搭載するOCPに準拠したパワーシェルフ、IT機器はラッチ機能を有しており、ラックマウント時にねじ止めが不要で着脱が容易です。
電源コネクタもプラグイン方式でバスバーにワンタッチで接続が可能です。

サーバーなど
OCP IT機器

OCP
パワーシェルフ

- ・OCPに準拠した機器はケーブル類、スイッチなどが機器の前面に配置されるため、メンテナンスはすべて前面からアクセスが可能です。



機器搭載イメージ
(前面側)

■オプション

- ・各種オプションも承ります。



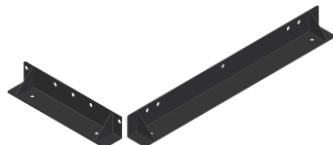
サポートレール
(IT機器用)



サポートレール
(パワーシェルフ用)



19インチブラケット



スタビライザ



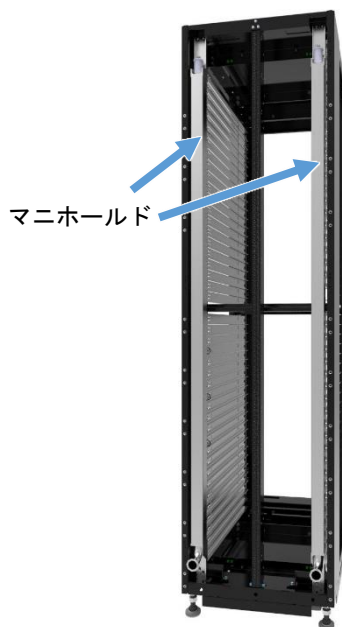
ドアユニット



側板

■液冷対応 (DLC)

- ・ラック背面側に液冷マニホールドが取付が可能です。
マニホールドと液冷サーバに組み込まれているBMQC(Blind Mate Quick Coupling)により、プラグイン方式でマニホールドと液冷サーバの接続が可能です。



マニホールド

マニホールド取付イメージ
(背面側)

仕様

外径寸法※ mm			OpenU (OU) 数 (1OU=48mm)
ヨコ	タテ	フカサ	
600	2238	1068	44

■ OCP仕様書 Open Rack V3 Base Specification準拠

※. キャスター、レベルフットは除く

発売時期

2025年 6月下旬